

2021年6月30日

第15期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）

貸借対照表及び個別注記表

株式会社 阪急フーズ

貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	3,008,272	(負債の部)	162,122
流動資産	2,814,717	流動負債	159,957
現金及び預金	5,367	買掛金	84,033
売掛金	176,879	未払金	23,773
商品及び製品	188,819	未払費用	37,312
仕掛品	31,660	未払事業税	589
原材料	936,551	未払法人税等	1,780
貯蔵品	1,187	預り金	725
前渡金	4,945	賞与引当金	11,742
前払費用	4,926		
短期貸付金	1,418,531		
未収法人税等	13,335		
その他流動資産	32,831		
貸倒引当金	△319		
固定資産	193,555	固定負債	2,165
有形固定資産	137,542	役員退職慰労引当金	2,164
建物	4,063		
建物附属設備	11,826		
構築物	0	(純資産の部)	2,846,150
機械及び装置	83,065	株主資本	2,846,150
器具及び備品	10,221	資本金	10,000
土地	28,365	資本剰余金	2,433,552
		資本準備金	1,000
無形固定資産	4,112	その他資本剰余金	2,432,552
ソフトウェア	1,065	利益剰余金	402,597
施設利用権	3,046	利益準備金	4,389
		その他利益剰余金	398,207
投資その他の資産	51,900	繰越利益剰余金	398,207
投資有価証券	25,000		
差入保証金	16,650		
長期前払費用	73		
繰延税金資産	8,602		
その他投資	1,574		
合 計	3,008,272	合 計	3,008,272

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 移動平均法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

原材料 総平均法

仕掛品 総平均法

製品 総平均法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましても、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましても、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金 役員及び執行役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。
ただし、控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

当期純損益金額

当期純損失 3,462千円